

バイオマス取組事例概要 (バイオマス活用協議会会長賞)

北陸

- ・応募主体 **特定非営利活動法人 環境Uフレンズ**
- ・都道府県・市町村 **福井県池田町**
- ・取組分野 **堆肥化**

取組概要

家庭生ゴミを「NPO法人環境Uフレンズ」が、回収し堆肥センターに搬入。センターは搬入生ゴミ・畜産排せつ物・もみ殻を合わせ堆肥化。

各家庭で家庭生ゴミを分別し、水切りをして、指定の袋に入れ池田町全域65ヶ所のステーションに持ち込み。持ち込み生ゴミ（食品資源：89t/年）を、72名で構成する町民ボランティアグループ「環境Uフレンズ」が毎週、3回収し、町農林公社運営の堆肥センターに搬入。堆肥センターは畜産排泄物（牛ふん：584t/年）に水分調整剤としてもみ殻（28t/年）を混ぜ、一定の醗酵温度を保つことにより高品質の堆肥（287t/年）を製造。（堆肥センターの管理運営は財団法人池田町農林公社が町よりの受託事業として実施。）

完成堆肥は、町が地域ブランド化のために農産物栽培基準を定めた「池田町ゆうき・げんき正直農業」の中での土づくりに活用され、安全な農産物づくり・町営農産物直売所における販売へと発展。

また、今年度は、「Uフレンズ」と池田町が共同で、家庭から出る廃食用油（1200ℓ）を回収し製作された一万本のろうそく一斉に点火するイベント「一万本のエコキャンドル」を開催。

